

# 第6回理事会報告

開催期日：平成29年1月25日 県吉塚合同庁舎5F会議室  
発行期日：平成29年1月30日 [事務局長：久保]

進行（廣瀬副会長）

## 1 開会のことば（近藤副会長）

## 2 会長挨拶（本松会長）

・新しい年を迎え、厳しい寒さの中、各ブロックの研修会を無事に開催することができて良かったと思っています。2月は“新”家庭教育実践報告会、4月は会長・副会長研修会と大きな行事が続きます。皆様と一緒に精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

## 3 報告事項

### (1) 日P・九P・県P・各委員会活動

・報告なし。

### (2) 委嘱関係（本松会長）

・委嘱関係先等の各種行事の周知の仕方について、今後はホームページ管理委員会で承認したものを県Pのホームページに掲載する。

### (3) 各委員会の活動状況について

#### ①総務委員会（岡委員長）

・第5回委員会では、次年度陳情に向けたアンケートの中間報告と会則・諸規定改定の検討を行ったとの報告があった。

#### ②研修委員会（永原副会長）

・第5回委員会では、来年開催の会長・副会長研修会の予算、講師、係分担、スケジュールの検討を行ったことの報告があった。

#### ③広報委員会（入江委員長）

・報告なし。

#### ④安全・調査委員会（太田委員長）

・第6・7回委員会で、県P新聞3月号のスマホに関する記事内容の確認と啓発DVDの使用目的について検討したことの報告があった。

#### ⑤家庭教育委員会（井上副委員長）

・第6回委員会では、2月18日に開催する“新”家庭教育宣言実践報告会の役割分担、進行、報告会冊子の最終確認を行ったことの報告があった。

#### ⑥ホームページ管理運営委員会

・報告なし

### (4) 県P事業報告（廣瀬副会長）

・役員選考委員の報告があった。

### (5) 九P関係報告（事務局長）

・九Pおおいた大会の最新の情報と提言校のブロック確認の報告があった。

### (6) 後援依頼について（事務局長）

#### ①第50回全国子ども会育成中央会議・研究大会

#### ②福岡県人権・同和教育実践交流会／第44回福岡県人権保育研究集会

#### ③学校給食フェア

について説明があり、承認済みであることを報告した。

### (7) その他

・報告なし

## 4 協議事項 進行（本松会長）

### (1) 母親代表者会に関する会則・規程改定について（岡委員長）

・総務委員会から「母親代表者会」の基本的なあり方について提案があり、「母親代表者会」の組織を規定等によって定義することや代表、副代表の負担軽減策について改めて検討することとなった。【継続審議】

### (2) 旅費規程の改正について

・県内及び県外旅費について、現在の旅費規程で定めるJR特急料金の支給制限を変更する提案があり、制限の定め方の再検討や広く調査する必要があることとなった。【継続審議】

### (3) 会長・副会長研修会について（永原副会長）

・分科会講師の進捗状況と運営スタッフ協力依頼案内、予算案、研修会アンケート、今後の日程等についての提案があり、研修会アンケートの一部についてのみ検討を要することとなった。【承認】

### (4) “新”家庭教育実践報告会について（井上副委員長）

・“新”家庭教育宣言実践報告会の役割分担の提案と参加状況の報告があった。現段階での参加状況が芳しくないの周知徹底に務めることとなった。【承認】

### (5) DVD「この悲劇を止めるには」について（太田委員長）

・DVDを配布する際の添付文書について提案があり、一部修正のうえ送付することとなった。【承認】

### (6) 第3回市町村代表者会議（案）について（廣瀬副会長）

・第3回の開催要項（案）が提案された。事業説明項目の一部削除とグループ討議のための別室を新たに用意することが決定した。【承認】

### (7) 平成29年度福岡県PTA連合会ブロック研修会実施要項（案）について（廣瀬副会長）【承認】

### (8) 平成29年度制度運営費及び保険推進活動費支出要項（案）について（廣瀬副会長）【承認】

### (9) 平成28～29年度主要行事予定（案）について（廣瀬副会長）

・（7）～（9）については第3回市町村代表者会議の資料となるものであり一括説明。【承認】

### (9) その他

・新旧母親代表者会の出席率向上のための策について提案がなされ、ブロック内で徹底して話し合いをする等の取組を行う必要があることを確認した。

・1月13日のゴールポストによる死亡事故について、予防策としてPTAによる愛校作業時に保護者も一緒に学校内の施設設備の安全点検を実施する必要があると提案があり、痛ましい事故が起こらないためにPTAとしてできる取組を実施しなければならないことを確認した。

## 5 連絡事項

・平成28年度PTA実践事例集（仮称）原稿執筆校の推薦のお願いについて（事務局長）

## 6 講評（重野、松井監事）

・母親代表者会の位置づけを特別委員会としてではなく、恒久的な組織として会則や規定で明確にしておく必要がある。

・“新”家庭教育宣言実践報告会、市町村代表者会議、会長・副会長研修会が今後実施されます。事業成功のためには一丸となって取り組む必要があります。皆様のロコミにより行き届かないところにも広がり、主催行事に多くの会員の参加が実現できます。このことが、会員のPTA活動に対する積極的な行動につながりますので、よろしくお願いいたします。

## 7 次回開催

平成29年3月15日(水) 16:00～

## 8 閉会のことば（江藤副会長）